

「社員による会社評価」クチコミに基づいたワークスタイルの多様性
－ San-Q ネット掲載企業を対象として－

Diversity of Work Styles Based on Social Networking Services of
the Employees' Word of Mouth Communication

2016年 2月

白土 由佳 Yuka Shiratsuchi

「社員による会社評価」クチコミに基づいたワークスタイルの多様性
－ San-Q ネット掲載企業を対象として－¹

Diversity of Work Styles Based on Social Networking Services of
the Employees' Word of Mouth Communication

白土 由佳

Yuka Shiratsuchi

Abstract

The purpose of this study is to support for career formation not for a short-term goal such as “new graduate employment” but a long-term view such as “student individual life planning” at SANNO University. First, we show diversity of working styles at companies, using social network service data of the employees' word of mouth communication. Secondly, we make the details of the diversity of working styles digitalized and discuss some possibilities of use in career education at the University.

1. はじめに

キャリア教育の重要性が着目され、小・中・高等学校では、それぞれの段階に応じ地域や学校の特色を活かした学びが求められている〔文部科学省2011〕。それらの段階を経て、大学には、各々の学生が自分らしいキャリアを描くことができるような学びの場としての機能が必要とされている。産業能率大学では、そのようなキャリア教育の学びの場としての機能を特色の一つとして掲げている。将来のキャリア設計に対する意識、および目標を持って主体的に学ぶことの重要性に関する教育を、キャリアデザイン科目を通じ実践している。

段階に応じたキャリア教育の成果もあり、本学では入学当初から自身の将来像やキャリアプランが明確な学生も多い。一方で、社会人としての自分についてリアリティを持って想像

2015年9月16日 受理

¹ 本論文にて分析成果として提示するデータは、『SANNO WORKSTYLE BOOK』としてデジタルブックにまとめている（付録1-19）。デジタルブックを活用した進路支援ゼミにおける実践は、コンピュータ利用教育学会年次大会である2015 PCカンファレンス（2015年8月22日、富山大学）にて、「ソーシャルメディアを活用したワークスタイル研究とキャリア支援」（白土由佳）として発表した。

できない学生や、自身のキャリアを単に新卒就職先でしか考えられない学生も少なくない。これらの課題に対しては、本学に限らず他大学でも多くの実践が続けられており、ポートフォリオの活用〔柳ほか2011〕や、SNS システム開発〔長谷川ほか2010〕、地方私大としての多角的な取り組み〔橋下ほか2012〕が報告されている。

キャリア教育の本来の目的は、生涯を通じたライフプランに寄り添った、自分らしいキャリアプランを描くための学びの提供である。就職活動の時期が来たことを理由に新卒就職先を選ぶだけでは、自分らしい生き方を支えるキャリアを積み上げていくことは難しいだろう。本論文では、本学の主な就職先データを活用し、多様な働き方（以下、ワークスタイル）があること示す『SANNO WORKSTYLE BOOK』^{（付録1-19）}というデジタルブック作成の取り組みについて、データ分析の詳細と今後のキャリア支援との関連について検討する。

2. 本論文の目的

前述した通り、キャリア支援の本来の目的は、キャリアプランの実現を、新卒就職という短期目標ではなく、個々人のライフプランに寄り添った形で実現することである。それを踏まえ、本論文では、本学在学学生にとって最も身近な本学卒業生の主な就職先企業を対象として、各企業におけるワークスタイルの多様性を明らかにすることを目的とする。この目的を通じ、ワークスタイルという新たな観点からのキャリア支援を目指す。その際、ワークスタイルという社員の主観に寄った観点から分析を行うために、社員によるクチコミ評価 SNS サービス VORKERS^① をデータとして利用する。クチコミ評価を用いる理由は、先行研究によって、インターネット上のクチコミは機能性伝達という側面において有効性が示されていること〔杉谷2009〕に加え、発信しづらい情報交換の場合は匿名性が効果を持つ〔折田ほか2007〕ということが示されているためである。本研究が採用するクチコミも、先行研究同様に転職という特定の目的（機能性）を目指した発信しづらい情報であり、働き方に関する主観的評価の集積は、分析対象として妥当であると考えられる。

数ある会社評価クチコミサービスの中から VORKERS を採用する理由は二点挙げられる。一点目は、VORKERS 以外の代表的サービスが、クチコミに加え求人情報の提供も併せて運営していることから、純粋なクチコミ提供というサービスの専門特化において、VORKERS が最もふさわしいと考えられるためである。二点目は、会社評価指標の妥当性という観点において、VORKERS の会社評価は一般的な従業員満足（Employee Satisfaction）〔日本能率協会総合研究所2015〕との対応が考えられることから、分析対象としてふさわしいと考えられるためである。言い換えると、本研究が分析対象としたデータは、一般的な従業員満足という経営学的フレームに対応し、企業のワークスタイルを反映していると捉えることができる。

さらに、VORKERS に寄せられたクチコミをの信頼性について検討する。VORKERS は、ガ

イドラインを制定しスタッフによる目視でクチコミの健全性に向き合うと共に〔ヴォーカーズ2015a〕、一般ユーザによる不適切な投稿の通報機能も備えており〔ヴォーカーズ2015b〕、運営会社によって信頼に足る一定水準を保つ努力がなされていると考えられる。また、クチコミの信頼性に関して社会的問題をとらえた、やらせやステルスマーケティングに関しては、消費者庁〔2011〕がケースと留意事項を説明しているが、VORKERSは広告ではない形式でクチコミを公開していることから、広告モデルを採用している他のクチコミサービスと比べ信頼性が高いと想定できる。匿名性に基づいたインターネットサービスの特性上、全ユーザのクチコミに信頼性が置ける状況を作り出すことは現実的ではない一方で、企業評価は複数ユーザのクチコミの集積で成ることから、妥当性をもって収束していくと考えられる。加えて、クチコミの受容に関する先行研究によると、小川ほか〔2003〕は化粧品クチコミサイト利用者の9割以上がクチコミを参考に購買経験があると述べており、さらに広田ほか〔2014〕によるとクチコミサイトの数値指標が人々の意思決定に影響していることが明らかにされている。言い換えると、クチコミを受け止める側はクチコミを信頼するということが先行研究によって示されており、社会における受容という側面からも、本研究の分析対象として適切であると考えられる。

3. 分析対象

3.1 分析対象企業

分析対象企業は、本学自由が丘キャリアセンターより配布された「San-Q ネットに体験報告書のある企業抜粋」⁽²⁾のなかから、VORKERSにも掲載のある365社を抽出した。本学の学生に特化したキャリア支援を目指し、学生が最も身近に感じられる卒業生の就職先企業について、ワークスタイルの多様性を明らかにするためである。

分析対象企業の業界内訳を表1に示す。本学の実践的な教育を活かすことができる小売業界が最も多く、26.9%を占めている。次いで商社・金融が15.6%、IT・情報処理業界が13.7%となっており、両学部の特徴が就職先業界にも現れていると言えよう。

続いて、分析対象企業の上場割合を表2に示す。非上場が58.4%と最も多く、過半数を占めている。非上場企業が過半数を占めていることは、小野田ほか〔2011〕に報告されているように、「知られざる優良企業の発見」という切り口でのキャリア支援が実を結んでいるゆえだと考えられよう。一方で、東証1部上場企業の割合は31.5%と低くない。2009年度より公開されている本学学生の年度別就職内定状況〔産業能率大学2015〕を見ると、2009年度は10.2%、2010年度は13.6%、2011年度は14.5%、2012年度は13.5%、2013年度は16.8%、2014年度は18.4%と、全体として緩やかに上昇傾向にあることが見てとれる。

最後に、分析対象企業の所在地割合を表3に示す。東京が63.6%と最も多く、次いで神奈川

が14.5%となり、東京・神奈川を合計すると8割弱を占めている。

表1 業界の内訳

業界	企業数	割合
小売	98	26.9%
商社・金融	57	15.6%
IT・情報処理	50	13.7%
サービス	48	13.2%
製造	44	12.1%
建設・不動産	25	6.9%
その他	23	6.3%
飲食・宿泊	20	5.5%
総計	365	100.0%

表2 上場の割合

上場	企業数	割合
	213	58.4%
東証1	115	31.5%
東証2	18	4.9%
JQ	15	4.1%
東証M	3	0.8%
名証2	1	0.3%
総計	365	100.0%

表3 所在地の割合

所在地	企業数	割合
東京	232	63.6%
神奈川	53	14.5%
大阪	22	6.0%
埼玉	12	3.3%
その他	46	12.6%
総計	365	100.0%

3. 2 分析データ

分析データは、分析対象とした365社のVORKERS上の「社員による会社評価平均スコア」である。VORKERSでは、各企業に関して社員および元社員がユーザとなり、自由に企業を評価しクチコミを投稿することができる。VORKERS上の各企業ページにある社員による会社評価平均スコアは、投稿された各ユーザによる評価の平均値を示す（図1）。本論文では、社員による会社評価平均スコアを変数として、各企業のワークスタイルの多様性を分析する。

会社評価平均スコアの11指標を下記リストに示す。残業時間は月間時間数、有給休暇消化率はパーセンテージで示される。両指標以外は、5点満点で評価される。

- 残業時間（月間）
- 有給休暇消化率（％）
- 総合評価
- 待遇面の満足度
- 社員の士気
- 風通しの良さ
- 社員の相互尊重
- 20代成長環境
- 人材の長期育成
- 法令順守意識
- 人事評価の適正感

表4 クラスタ内の上場・業界内訳

ID	クラスタ名	企業数	上場企業数	上場企業%	IT情報処理	サービス	その他	飲食宿泊	建設不動産	商社金融	小売	製造
1	地元を支える堅実な企業	21	5	23.8%	3	3	1	1	2	6	1	4
2	ハード BUT 成長と評価	22	9	40.9%	1		2		4	5	5	5
3	仲間と共に最高のサービスを	9	0	0.0%	1	3		1		2	2	
4	生活を支える身近な企業	14	5	35.7%	2	1		2		1	5	3
5	生活の中の有名企業	77	37	48.1%	16	5	6	2	1	16	23	8
6	CMでおなじみ生活密着企業	36	20	55.6%	3	5	4	1	3	1	14	5
7	実力主義の充実職場	11	5	45.5%	2	3		1			2	3
8	20代成長環境NO.1	13	6	46.2%	1	2	1	1		3	5	
9	各業界の代表的有名企業	62	29	46.8%	7	7	3	7	10	9	16	3
10	安定の優良企業	7	5	71.4%	2	1		1			3	
11	長期的視野を尊重する企業	52	23	44.2%	10	6	5		1	10	11	9
12	のびのびと充実した現場	31	6	19.4%	2	11		2	3	2	8	3
13	ワークライフバランス重視企業	10	2	20.0%		1	1	1	1	2	3	1
総計	—	365	152	41.6%	50	48	23	20	25	57	98	44

表5 各クラスタのスコア平均

ID	クラスタ名	総合評価	残業時間(月間)	有給休暇消化率%	待遇面の満足度	社員の士気	風通しの良さ	社員の相互尊重	20代成長環境	人材の長期育成	法令順守意識	人事評価の適正感
1	地元を支える堅実な企業	2.18	36.6	39.2%	1.85	2.32	2.41	2.35	2.15	1.87	2.81	1.61
2	ハード BUT 成長と評価	2.36	73.7	14.9%	2.08	2.40	2.19	2.45	2.73	1.80	2.10	3.01
3	仲間と共に最高のサービスを	2.53	46.8	7.3%	1.82	2.76	2.28	3.37	2.79	2.28	2.88	2.03
4	生活を支える身近な企業	2.66	45.6	33.9%	2.31	2.91	2.83	2.94	2.83	2.20	2.73	2.45
5	生活の中の有名企業	2.77	35.0	42.3%	2.55	2.58	2.76	2.87	2.99	2.45	3.31	2.59
6	CMでおなじみ生活密着企業	2.80	68.3	20.8%	2.64	2.83	2.75	2.94	3.56	2.08	2.57	3.04
7	実力主義の充実職場	2.92	98.6	21.8%	2.10	2.81	3.26	3.51	3.66	1.94	2.83	3.09
8	20代成長環境NO.1	3.08	92.4	16.0%	2.71	3.22	3.25	3.35	3.92	2.38	2.76	2.99
9	各業界の代表的有名企業	3.10	56.8	20.6%	2.88	3.13	3.09	3.19	3.73	2.40	3.05	3.33
10	安定の優良企業	3.16	39.3	28.3%	2.89	3.20	3.19	3.16	3.61	2.54	3.47	3.14
11	長期的視野を尊重する企業	3.23	35.8	46.5%	3.21	2.97	3.16	3.31	3.32	2.88	3.98	3.04
12	のびのびと充実した現場	3.38	38.3	32.8%	2.95	3.66	3.51	3.83	3.62	2.56	3.72	3.23
13	ワークライフバランス重視企業	3.66	17.6	66.0%	2.95	3.40	3.69	3.54	4.28	3.78	3.86	3.88
平均	—	2.92	49.1	32.1%	2.66	2.90	2.94	3.09	3.30	2.41	3.17	2.91

「社員による会社評価」クチコミに基づいたワークスタイルの多様性 – San-Q ネット掲載企業を対象として–



図1 VORKERS の各企業画面の例 ⁽³⁾

4. 分析手法

分析対象企業のワークスタイルにおける差異を明確化し、多様性を明らかにするため、会社評価平均スコアを変数とした分類を行った。分析の手順は下記の通りである。

- 会社評価平均スコアの標準化
- クラスタリング
- クラスタ名付与と解釈

分類に先立ち、会社評価平均スコアの標準化を行った。残業時間は月間時間数、有給休暇消化率はパーセンテージ、それ以外のスコアは5点満点と、単位が異なるためである。

続いて、スコアの傾向が似通った企業群をまとめるため、クラスタリングを行った。クラスタリングではR言語を用い、ykmeansパッケージ [Sato2014] を利用した ⁽⁴⁾。総合評価の分散が小さくなるよう設定し、クラスタ数を7以上15以内として試行した結果、13クラスタが生成された。

さらに、生成された13クラスタに関して、会社評価平均スコアのクラスタ内平均値を算出し、各クラスタの特徴を表現するクラスタ名を付与する。

5. 分析結果

会社評価平均スコアに基づいて生成された13クラスタに関して、全体の傾向および各クラスタの傾向の両者から特徴を明らかにしていく。

5. 1 全体の傾向

表4に、クラスタ内の上場・業界内訳を示す。まず上場企業に関して見ると、クラスタ内上場企業率が0.0%のクラスタをのぞくと、どのクラスタにも上場・非上場企業の両者が分類されている。続いて業界内訳に着目すると、特定の業界のみで構成されるクラスタはなく、どのクラスタも複数の業界に属する企業によって構成されている。すなわち、それぞれの業界内においてもワークスタイルという観点から企業間で差異を見て取ることができ、多様性があると言われている。

続いて、表5に会社評価平均スコアのクラスタ内平均値（以下、会社評価と略する）を示す。まず、月間残業時間と有給休暇消化率に着目したい。図2に月間残業時間と有給休暇消化率をプロットすると、残業時間が多いほど有給休暇消化率が低い傾向が見て取れる。なお、月間残業時間の平均は49.1時間、有給休暇消化率の平均は32.1%である。続いて、他の会社評価を見ると、最も低いものから、人材の長期育成が2.41、待遇面の満足度が2.66、社員の士気が2.90、人事評価の適正感が2.91、風通しの良さが2.94、社員の相互尊重が3.09、法令順守意識が3.17、20代成長環境が3.30と差が出ていることにも留意したい。全体として低くスコアリングされる評価もあれば、高くスコアリングされる評価もある。今回の分析対象企業に限ると、人材の長期育成や待遇面の満足度は低く、20代成長環境や法令順守意識は高くスコアリングされる傾向にあると言える⁽⁷⁾。

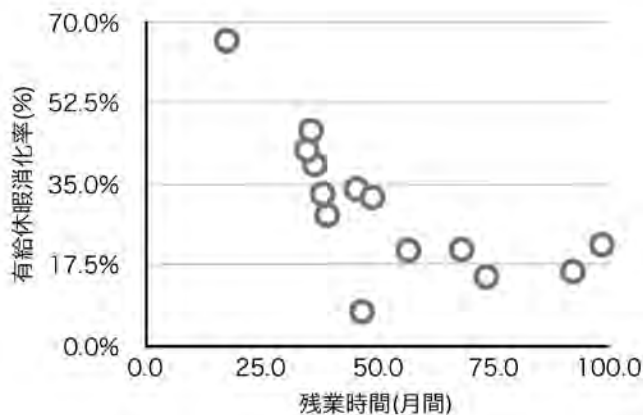


図2 有給休暇消化率と残業時間の分布

5. 2 各クラスタの傾向

全体の傾向に続き、以降では、各クラスタの傾向を解釈していく。なお、各クラスタの解釈に際して、業界および上場の割合に関しては表4を、会社評価に関しては表5を参照する。また、各クラスタに分類される企業名等詳細に関しては、本論文付録（付録1-19）を参照する。

5. 2. 1 クラスタ1：地元を支える堅実な企業（付録-7）

クラスタ1は、商社・金融および製造業界が全体構成比⁽⁵⁾より多く分類されている。代表的な企業として、商社・金融は「富士ゼロックス神奈川株式会社」「さがみ信用金庫」「東京シティ信用金庫」、小売は「神奈川スバル株式会社」、建設・不動産は「前田道路株式会社」「大和小田急建設株式会社」、製造は「ナカバヤシ株式会社」「岩崎電気株式会社」が挙げられる。クラスタ内上場企業の割合は23.8%と高くなく、地域に根ざした企業群から成ることがわかる。

クラスタ1は、会社評価に関して、法令順守意識は2.81、加えて月間残業時間も36.6時間と低くないことから、生活とのバランスを取りながら地域を支えることにやりがいを感じるワークスタイルを志望する学生に適していることが想像出来る。一方で、他の評価を見ると、人事評価の適正感が1.61、待遇面の満足度が1.85、人材の長期育成が1.87と他クラスタと比較すると低いことから、それらを重視するワークスタイルを志望する学生には不向きであることがわかる。

5. 2. 2 クラスタ2：ハード BUT 成長と評価（付録-8）

クラスタ2は、建設・不動産および製造業界が全体構成比より多く分類されている。業界に関して特筆すべきことは、サービスおよび飲食・宿泊業界の企業は本クラスタに分類されていない点である。代表的な企業として、小売は「株式会社関東マツダ」、建設・不動産は「株式会社エイブル」「株式会社オンテックス」「明和地所株式会社」、製造は「大和冷機工業株式会社」「株式会社河合楽器製作所」が挙げられる。クラスタ内上場企業の割合は40.9%と、本論文で対象として取り上げている企業に占める上場率41.6%と同程度である。

クラスタ名にも示している通り、本クラスタに分類される企業群は月間残業時間が73.7時間と高く、有給休暇消化率が14.9%と低いことから、ハードな職場が想像出来る。他の会社評価を見ると、人材の長期育成が1.80、法令順守意識が2.10と低い。だが、人事評価の適正感は3.01と高い水準を保っており、ハードに働く成果は評価に反映されていると考えられる。業界として、建設・不動産および製造が多いこと、および上場企業が少なくないことから、人事評価の枠組の整っている企業にて、責任感を持って厳しい職務にも応ずることが出来るワークスタイルを志望する学生に適していると言えるだろう。

5. 2. 3 クラスタ3：仲間と共に最高のサービスを^(付録-9)

クラスタ3は、サービスおよび飲食・宿泊業界が全体構成比より多く分類されている。全クラスタの中で唯一、上場企業の割合が0.0%であることが大きな特徴である。代表的な企業として、小売は「株式会社ヴァンドームヤマダ」、サービスは「株式会社リジョイスカンパニー」「株式会社八芳園」、飲食・宿泊は「株式会社パレスホテル」が挙げられる。

本クラスタに分類される企業群は、有給休暇消化率が7.3%と全クラスタの中で最も低い。それを受けてか、待遇面の満足度が1.82と全クラスタ中最低値を示している。このことから、サービスおよび飲食・宿泊業界特有の多忙さや不規則な勤務形態によって職場環境が厳しい状態であることが推察される。しかし、社員の相互尊重は3.37と13クラスタ中4位の高水準を示している点も特徴的である。厳しい職場環境においても、社員が相互に尊重し合うことで誇りを持って働きたい、そのようなワークスタイルが本クラスタの特徴だと考えられる。

5. 2. 4 クラスタ4：生活を支える身近な企業^(付録-10)

クラスタ4は、小売や飲食・宿泊、製造業界が全体構成比より多く分類されている。上場企業の割合は35.7%と高くないが、日常生活の中でも耳にする企業が多く分類されている点が特徴的である。代表的な企業として、小売は「株式会社遠鉄ストア」「株式会社エイ・ネット(Anet)」、飲食・宿泊は「ハーベスト株式会社」「株式会社叙々苑」「株式会社伊藤園」、IT・情報処理は「いすゞシステムサービス株式会社」が挙げられる。

クラスタ名にも示しているように、本クラスタに分類される企業群は、日常生活の中で目にすることが多い。会社評価に関しては、突出した評価はないが、どの項目もバランス良く位置付けられている。

幼いころから日常生活で親しみを感じている企業にて社会に対し貢献していきたいと考えている学生にとって適した企業群であることが想起される。

5. 2. 5 クラスタ5：生活の中の有名企業^(付録-11)

クラスタ5は、商社・金融や小売、IT・情報処理業界が全体構成比より多く分類されている。代表的な企業として、商社・金融は「明治安田生命保険相互会社」「株式会社ゆうちょ銀行」「株式会社かんぽ生命保険」「エプソン販売株式会社」「さわやか信用金庫」、小売は「株式会社大塚家具」「株式会社ツツミ」、IT・情報処理は「トランスコスモス株式会社」「株式会社パスコ」「富士ゼロックス情報システム株式会社」「NRI システムテクノ株式会社」が挙げられる。上場企業の割合は48.1%と低くない。

本クラスタには、日常生活の中でも触れることの多い有名企業が多く分類されている。それは、上場企業の割合の高さにも現れていると言えるだろう。また、会社評価に関して、有

「社員による会社評価」クチコミに基づいたワークスタイルの多様性 – San-Q ネット掲載企業を対象として –

給休暇消化率が42.3%、法令順守意識が3.31と両者ともに高く、大企業における適正なマネジメントがなされたワークスタイルが想像出来る。

5. 2. 6 クラスタ6：CMでおなじみ生活密着企業 (付録-12)

クラスタ6は、小売や建設・不動産、その他の業界が全体構成比より多く分類されている。上場企業の割合は55.6%と高い。代表的な企業として、小売は「株式会社ヨドバシカメラ」「株式会社ファミリーマート」「株式会社島忠」「株式会社バイク王 & カンパニー」、サービスは「株式会社臨海セミナー」、建設・不動産は「株式会社レオパレス21」、その他は「佐川急便株式会社」「株式会社サカイ引越センター」「株式会社USEN」が挙げられる。

クラスタ名に示す通り、本クラスタに分類される企業は生活密着型の仕事を中心となっている。前述したクラスタ4「生活を支える身近な企業」とクラスタ5「生活の中の有名企業」両者の特徴を合わせたようなクラスタとすることができるだろう。会社評価は、有給休暇消化率が20.8%と低いが、20代成長環境は3.56と低くない水準を保っている。多少厳しいワークスタイルとなる可能性はあるが、それを念頭に置いて20代のうちに多くを学びたいと考えている学生にとって適していると考えられる。

5. 2. 7 クラスタ7：実力主義の充実職場 (付録-13)

クラスタ7は、サービスや飲食・宿泊、製造業界が全体構成比より多く分類されている。代表的な企業として、サービスは「株式会社エイチ・アイ・エス (HIS)」「近畿日本ツーリスト株式会社」「株式会社リンクアカデミー」、飲食・宿泊は「株式会社馬車道」、製造は「図書印刷株式会社」「株式会社マースエンジニアリング」、IT・情報処理は「GMO インターネット」が挙げられる。上場企業の割合は45.5%である。

クラスタ7は、全クラスタの中で最も長い月間残業時間98.6時間の特徴として持つ。加えて、有給休暇消化率も21.8%と低く、人材の長期育成も1.94と3番目に低い。このようなスコア平均値から非常に厳しい労働環境が想像できるが、一方で社員の相互尊重は3.51、20代成長環境は3.66と高いという特徴も併せ持つ。長い労働時間の中で社員の相互尊重を支えにしながら、自らの課題を発見し成長していくというワークスタイルを見て取ることができる。

5. 2. 8 クラスタ8：20代成長環境 NO.1 (付録-14)

クラスタ8は、商社・金融や小売、サービス業界が全体構成比より多く分類されている。代表的な企業として、商社・金融は「株式会社池田理化」、小売は「株式会社エービーシー・マート」「株式会社ガリバーインターナショナル」「株式会社ポッカクリエイト」、サービスは「吉本興業株式会社」、飲食・宿泊は「日本レストランシステム株式会社」が挙げられる。上場企

業は46.2%を占める。

クラスタ8の会社評価を見ると、月間残業時間が92.1時間と極めて多く、有給休暇消化率が16.0%と低い。しかし、20代成長環境が3.92と全クラスタ中2番目に高い。前述した代表的企業からも分かる通り、現場で時間をかけながら多くのことを学ぶような職場が多く本クラスタに分類されている。このように圧倒的な20代成長環境の高さを持つ本クラスタのワークスタイルは、20代のうちに学びたいことが自身の中で明確化されており、生活時間も捧げる覚悟のある学生に適しているだろう。

5. 2. 9 クラスタ9：各業界の代表的有名企業 (付録-15)

クラスタ9は、飲食・宿泊および建設・不動産業界が全体構成比より多く分類されている。上場企業は46.8%を占める。代表的な企業として、商社・金融は「日本生命保険相互会社」「株式会社大塚商会」、小売は「株式会社セブン-イレブン・ジャパン」「株式会社ビックカメラ」、飲食・宿泊は「株式会社すかいらーく」「株式会社サイゼリヤ」、建設・不動産は「大和ハウス工業株式会社」「三井不動産リアルティ株式会社（旧三井不動産販売）」「東急リパブル」「株式会社東京エネシス」「ミサワホーム東京株式会社」、IT・情報処理は「キヤノンシステムアンドサポート株式会社」「エン・ジャパン株式会社」が挙げられる。

本クラスタには、各業界の代表的な有名企業が多く分類されている。会社評価における特徴として、20代成長環境が3.73、人事評価の適正感が3.33とともに高い点が挙げられる。成長に評価が伴う職場を希望する学生に適した企業群とすることができるだろう。

5. 2. 10 クラスタ10：安定の優良企業 (付録-16)

クラスタ10は、小売、飲食・宿泊およびIT・情報処理業界が全体構成比より多く分類されている。上場企業が占める割合は71.4%と最も高い。代表的な企業として、小売は「株式会社ベルパーク」「株式会社かねまつ（銀座）」、飲食・宿泊は「株式会社プロントコーポレーション」、IT・情報処理は「株式会社ミロク情報サービス」が挙げられる。

クラスタ10は、小売や飲食・宿泊など現場でのコミュニケーションが必要とされる業界の中で、上場企業が多く分類されている点に特徴がある。月間残業時間は39.3時間と多くなく、加えて着目したいのは会社評価において法令順守意識が3.47と高い点である。本クラスタは、一般的には厳しい職場環境が想定されることの多い小売や飲食・宿泊業界において、企業の安定を前提に自身が成長していくというワークスタイルを希望する学生に適していると考えられる。

5. 2. 11 クラスタ11：長期的視野を尊重する企業 (付録-17)

クラスタ11は、商社・金融、製造、IT・情報処理およびその他の業界が全体構成比より多く分類されている。代表的な企業として、商社・金融は「第一生命保険株式会社」「住友生命保険相互会社」「SMBC コンシューマーファイナンス株式会社」「株式会社みずほフィナンシャルグループ」、小売は「株式会社ニトリ」「生活協同組合コープみらい」、製造は「日本電気株式会社（NEC）」、「塩野義製薬株式会社」「株式会社ノーリツ」、IT・情報処理は「株式会社NTTデータ」「株式会社富士通システムズ・イースト」、その他は「警視庁」「株式会社NTTドコモ」「東京地下鉄株式会社（東京メトロ）」が挙げられる。上場企業は33.2%を占める。

本クラスタは、会社評価に関して、法令順守意識が3.98、待遇面の満足度が3.21と全クラスタの中で最も高い点が特徴と言える。また、グループ会社に位置付けられる企業が多く分類されていることも特徴である。それゆえ、大規模な企業グループという立場からの、長期的視野での社会貢献が想像出来る。マクロな視点で社会を捉え、法令順守を期待する学生に適したワークスタイルだと言えるだろう。

5. 2. 12 クラスタ12：のびのびと充実した現場 (付録-18)

クラスタ12には、サービス業界を中心とし、建設・不動産も全体構成比より多く分類されている。代表的な企業として、小売は「株式会社ユニテッドアローズ」「株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド」、サービスは「株式会社リクルートスタッフィング」「株式会社スタジオアリス」「セントラルスポーツ株式会社」「株式会社トヨタレンタリース」、飲食・宿泊は「株式会社星野リゾート」、建設・不動産は「旭化成ホームズ株式会社」が挙げられる。上場企業が占める割合は19.4%と全クラスタ中2番目に低い。

クラスタ12の会社評価を見ると、社員の士気が3.66、社員の相互尊重が3.83と全クラスタの中で最も高い。他にも、風通しの良さが3.51、法令順守意識が3.71と全体的なスコア平均値が高い点が特徴だが、一方で人材の長期育成は2.56と低い水準になっている。非上場のサービス業界を中心に構成される本クラスタは、長期育成という観点から評価するのではなく、若い社員こそがのびのびと活躍できる企業群であると言っていいだろう。社員の士気や相互尊重、風通しの良さなど、社員間のコミュニケーションが充実した現場のワークスタイルを希望する学生に適している。

5. 2. 13 クラスタ13：ワークライフバランス重視企業 (付録-19)

クラスタ13は、商社・金融業界、飲食・宿泊業界、建設・不動産業界およびその他の業界が全体構成比より多く分類されている。代表的な企業として、商社・金融は「富士ゼロックス東京株式会社」「亀有信用金庫」、小売は「株式会社イオンフォレスト」、建設・不動産は「住

友林業ホームサービス株式会社」、その他は「リコーロジスティクス株式会社」が挙げられる。上場企業が占める割合は20.0%である。

本クラスタの特徴は、まず、最も低い月間残業時間の17.6時間と、最も高い有給休暇消化率の66.0%である。続いて、風通しの良さが3.69、20代成長環境が4.28、人材の長期育成が3.78、人事評価の適正感が3.88と、全クラスタの中で最も高い。ワークライフバランスを重視し、長期的なスパンで企業に貢献していきたいと考える学生に適したワークスタイルと考えられる。

6. 考察

以上の13クラスタの解釈に基づき、考察する。まず、生成された13のクラスタは、月間残業時間や有給休暇消化率のみならず、主観的な基準に基づく会社評価においても多様性が見て取れた。さらに、分析対象とした業界は、特定クラスタに集中することがなかった。言い換えると、それぞれの業界内においてワークスタイルの多様性があるということである。例えば、金融業界で働くならばこうである、というような定型のワークスタイルがあるわけではなく、一口に金融業界といっても、その中にも様々なワークスタイルが存在しているのだ。このことから、キャリア支援において単に業界研究を進めるだけでは足りず、「スタイル」を考慮する重要性が改めて理解できる。

続いて、個別のクラスタ解釈からの気づきとして、ブラック企業の再定義の必要性が挙げられる。もともと、ブラック企業に関しては明確な定義や基準が存在していない⁽⁷⁾が、厚生労働省〔2014〕によると、長時間労働やパワーハラスメントによって労働者を精神的に追い込む企業に関するマスコミ等からの呼称だと考えられている。だが、前述したクラスタ7：実力主義の充実職場^(付録-13)およびクラスタ8：20代成長環境 NO.1^(付録-14)は、共に月間残業時間が90時間を超えているものの、20代成長環境の評価は高い。少なくとも、残業時間のみによってブラック企業か否かの判断を行うことからの脱却は必要であろう。その上で、労働者の権利を尊重する職場環境の定義に関して、検討を重ねていくことが求められる。

さらに、全13クラスタを2軸上にプロットしたい。クラスターをプロットする目的と理由は、各クラスターの相対的な関係の俯瞰を通じて、それぞれのクラスターの差異を理解することである。各クラスターの特徴は5.2節で既に述べているが、クラスター間の差異とそれに基づく相対的な関係性は、全体に位置づけることで初めて理解できる。教育的な観点においては、自身の関心のあるワークスタイルが全体の中でどのように位置づけられるかを理解し、異なるワークスタイルへの関心を喚起することを目的とする。

プロットのための2軸の設定は、伊丹〔2005〕に基づくものとした。伊丹〔2005〕を先行研究に用いた理由は、組織という場における人々のマネジメントについて説明されているためである。伊丹〔2005〕は場を主体として説明をしているが、本研究で対象としている人々を

主体として考えると、多様なワークスタイルの根幹となる場のマネジメントはどのようにして成るか、として先行研究を読み解くことができる。伊丹〔2005〕は、組織のマネジメントは自律と他律の並存から成るとしており、他律とは組織におけるタテ、すなわち経営者から現場への影響、自律とはメンバー同士のヨコの相互作用であると説明している。これに倣い、従業員満足〔日本能率協会総合研究所2015〕との関連も鑑みながら、会社評価を場の論理のタテとヨコの軸に分類する。先行研究に倣った分類によって、各組織の自律と他律の強弱に基づいたワークスタイルのプロットが可能となり、経営学における場の論理というフレームで多様なワークスタイルを俯瞰することを目指す。

他律（タテ）の軸には、会社評価のうち待遇面の満足度、風通しの良さ、人材の長期育成、法令順守意識、人事評価の適正感を分類する。自律（ヨコ）の軸には、社員の士気、社員の相互尊重、20代成長環境を分類した。各クラスタを、各評価の平均値との差異に基づき2軸4象限にプロットする（図3）⁽⁸⁾。縦軸は他律（タテ）軸に分類される各評価の高低を、横軸に自律（ヨコ）軸に分類される各評価の高低をとる。興味深い点は、他律（タテ）評価は高くとも自律（ヨコ）評価は低いというクラスタは本分析からは見られなかったことである。本論文の分析対象企業は本学卒業生の主な就職先に限定されていることから、この結果は分析対象企業群の特性によるものなのか、今後分析を重ねていきたい。



図3 13クラスタのプロット

最後に、本論文のキャリア支援に対する貢献について考えたい。本論文は、本学の主な就職先という極めて限定的な企業を対象とした際の、企業組織という場における自律と他律が共存したコミュニケーションの多様性を明らかにしていると位置付けることができる。分析結果としてクチコミデータの詳細を提示する『SANNO WORKSTYLE BOOK』は、学生が自身の将来を考える上で、自律と他律のコミュニケーションという2つの観点から組織を検討していくことで、よりキャリア支援に貢献できるだろう。

7. 今後の展望

最後に、今後の展望について検討したい。今後の展望として、大きく3点が挙げられる。

1点目は、分析対象企業の追加である。本論文で対象とした企業は、あくまで本学卒業生の主な就職先に限定されている。しかし、キャリア支援のチャンス発見〔大澤2006〕としては、これまで本学学生が志望してこなかった企業に目を向けることにこそ価値がある。VORKERS上にて提示される類似企業情報等を活用し、主な就職先とあわせて提示をしていくことを検討している。

2点目は、分析データの追加である。本論文ではVORKERSの会社評価のみを扱ったが、ユーザによるフリーアンサーテキストの分析を追加することで、より分析を深めていきたい。加えて、特に女子学生にとって重要な情報となりうる産前産後休業や育児休業に関するデータも付与し、長期的視野によるキャリア支援を目指したい。

3点目は、『SANNO WORKSTYLE BOOK』の配布と利用調査についてである。学生のキャリア支援に最も良い形での配布を目指すため、冊子あるいはデジタルブックの形式で希望者に配布をしていきたい。加えて、今後の定期的な改定に向けて、利用や改善方法に関する調査を行っていきたい。

注：

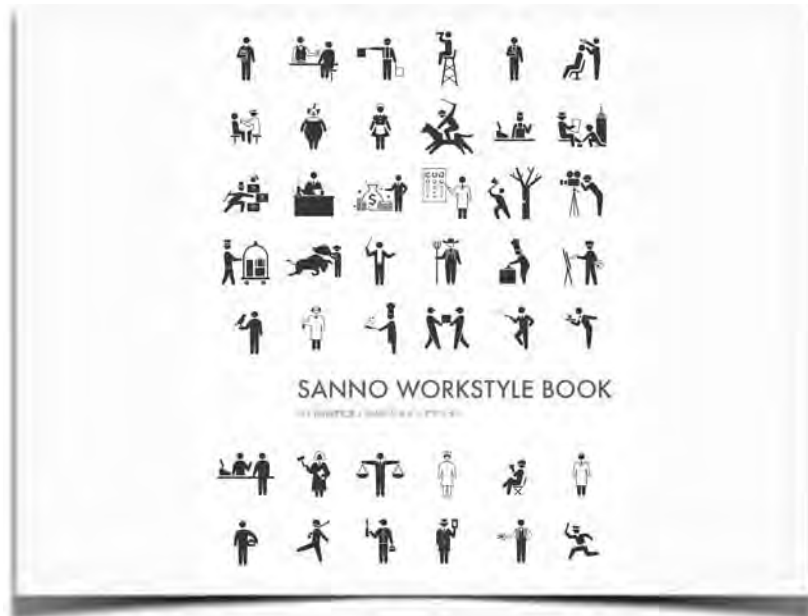
-
- (1) 「社員による会社評価」就職・転職クチコミ・リサーチ VORKERS, <http://www.vorkers.com/>, 2015/09/03参照。
 - (2) 2015年1月13日現在のデータを利用。
 - (3) VORKERS 学校法人産業能率大学, http://www.vorkers.com/company.php?m_id=a091000000GsQx, 2015/09/03参照。
 - (4) ykmeans パッケージは非階層的クラスタリング手法の1つである k-means 法の改良版で、クラスタリングの複数回試行に基づき、特定の変数に関してクラスタ内での分散が小さくなるクラスタ数を採用するものである。
 - (5) 業界に関して、全体構成比とは分析対象とした365企業全体に占める各業界の割合を示す。例えば、あるクラスタにおける業界A構成比が全体構成比よりも高い場合、対象クラスタには他クラスタよりも多く業界Aに属する企業が分類されていると言える。
 - (6) 会社評価平均スコアに関して、評価ごとに異なる平均値と分布のばらつきは、本論文では扱うテーマの範疇外のため省略する。今後、新たなテーマとして取り上げ、分析を深めていきたい。
 - (7) 厚生労働省（2014）によると、ブラック企業とは、「厳密な定義はありませんが、一般的には、労働者を長時間労働させる企業やパワーハラスメントなどで労働者を精神的に追い込む企業などがマスコミ等で「ブラック企業」と言われています。」とされている。
 - (8) 月間残業時間および有給休暇消化率は、「現場」「企業」両者の特性を併せ持つと判断したため除外した。

参考文献

- 橋本由美子・川又憲・竹内貴弘・福士憲一 (2012)：「地方私立大学に必須のアクティブかつ多角的な学生支援の実践」,『工学教育』, Vol.60 No.1, pp.83-85.
- 長谷川忍・高橋咲江・柏原昭博 (2010)：「インフォーマルな経験情報の共有に基づく就職活動支援 SNS の開発」,『教育システム情報学会誌』, Vol.27 No.2, pp.199-210.
- 伊丹敬之 (2005)：『場の論理とマネジメント』, 東洋経済新報社.
- 広田すみれ・高橋聖奈 (2014)：「レストランクチコミサイトにおける評価の数や質と意思決定の関係」,『東京都市大学横浜キャンパス情報メディアジャーナル』, Vol.15, pp.32-36.
- 厚生労働省 (2014)：「2014 厚生労働省 業務ガイド ひと、暮らし、みらいのために」, http://www.mhlw.go.jp/general/saiyo/pamphlet/dl/2014-jimu_05.pdf, 2015/09/10参照.
- 文部科学省 (2011)：「キャリア教育」, http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/, 2015/06/01参照.
- 日本能率協会総合研究所 (2015)：従業員満足度調査 (ES 調査), <http://jmar-im.com/organization/es/>, 2015/11/26参照.
- 小川美香子・佐々木裕一・津田博史・吉松徹郎・國領二郎 (2003)：「黙って読んでいる人達 (ROM) の情報伝播行動とその購買への影響」,『マーケティングジャーナル』, Vol.22 No.4 pp.39-51.
- 大澤幸生 (2006)：『チャンス発見のデータ分析』, 東京電機大学出版局.
- 小野田哲弥・西野嘉之・熊坂賢次 (2011)：「ユーレットによる就活支援 - 知られざる優良企業の発見 -」,『2011PC カンファレンス論文集』, pp.422-425.
- 折田明子・三木草・小川美香子 (2007)：「発信しづらい情報交換における匿名性の効果～ダイエット食品クチコミ調査から」,『情報社会学会誌』, Vol.2 No.2, pp.114-127.
- 産業能率大学 (2015)：就職データ集, <http://www.sanno.ac.jp/univ/recruit/date/index.html>, 2015/09/03参照.
- 消費者庁 (2011)：「インターネット消費者取引に係る広告表示に関する景品表示法上の問題点及び留意事項」の公表について, http://www.caa.go.jp/representation/pdf/111028premiums_1_1.pdf, 2015/11/26参照.
- 杉谷陽子 (2009)：「インターネット上の口コミの有効性 – 製品の評価における非言語的手がかりの効果」,『上智経済論集』, Vol.54 pp.47-58.
- ヴォーカーズ (2015a)：ガイドライン, <http://www.vorkers.com/guideline.php>, 2015/11/26参照.
- ヴォーカーズ (2015b)：運営ポリシー, <http://www.vorkers.com/policy.php>, 2015/11/26参照.
- Yohei Sato (2014)：Package 'ykmeans', <https://cran.r-project.org/web/packages/ykmeans/ykmeans.pdf>, 2015/09/03参照.
- 柳綾香・小川賀代 (2011)：「e ポートフォリオの蓄積文書を活用したキャリア支援システムの開発」,『日本教育工学会論文誌』, vol.35 No.3, pp.237-245.

付録 『SANNO WORKSTYLE BOOK』

付録 -1：表紙



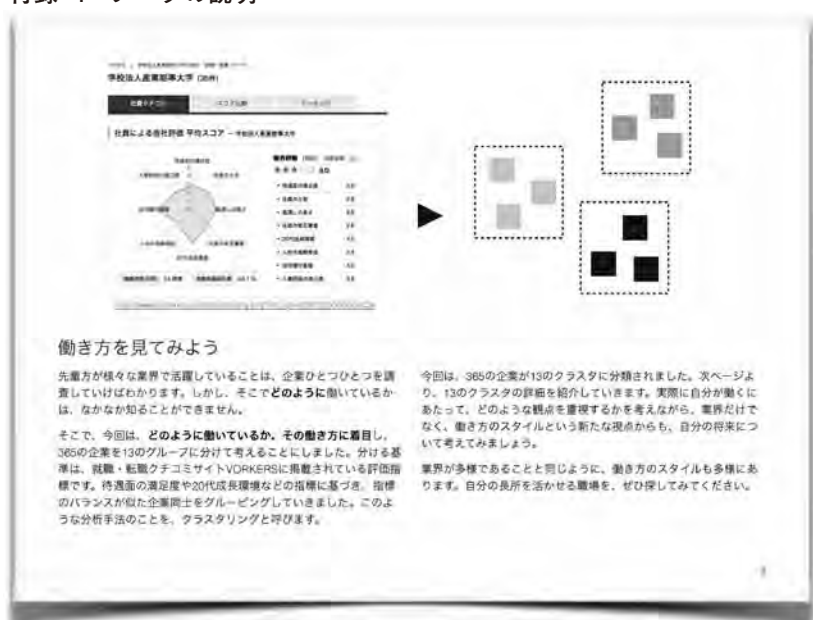
付録 -2：概要



付録-3：基本情報



付録-4：データの説明



付録-5：各クラスターの指標（スコア平均値）

クラスター一覧
各クラスターの平均指標

就職・転職クチコミサイトVORKERSの11の評価指標に基づきクラスターリングを実施した結果、表1は各クラスターの指標平均のようにより13のクラスターに分類されました。クラスター内には、各指標の数値やバランスが似通った、いわば「働き方が似ている」企業が属していると考えることができます。また、各指標のバランスやクラスター内の企業や業種を考慮し、クラスター名を命名しています。

各クラスターの指標平均

クラスターID	クラスター名	総合評価	就業時間	有給休暇	待遇面の満足度	社員の士気	風通しの良さ	社員の前向きさ	20代社員	人材の成長	仕事内容	人事評価の適正さ
1	地元を支える堅実な企業	2.18	36.6	39.2%	1.85	2.32	2.41	2.35	2.15	1.87	2.81	1.61
2	ハード BUT 成長と評価	2.36	73.7	14.9%	2.08	2.40	2.19	2.45	2.73	1.80	2.10	3.01
3	仲間と共に最高のサービスを	2.53	46.8	7.3%	1.82	2.76	2.28	3.37	2.79	2.28	2.88	2.03
4	生活を支える身近な企業	2.66	45.6	33.9%	2.31	2.91	2.83	2.94	2.83	2.20	2.73	2.45
5	生活の中の有名企業	2.77	35.0	42.3%	2.55	2.58	2.76	2.87	2.99	2.45	3.01	2.59
6	CMでおなじみ生活密着企業	2.80	68.3	20.0%	2.64	2.83	2.75	2.94	3.56	2.08	2.57	3.04
7	実力主義の充実職場	2.92	98.6	21.8%	2.10	2.81	3.26	3.51	3.66	1.94	2.83	3.09
8	20代成長環境NO.1	3.08	92.4	16.0%	2.71	3.22	3.25	3.35	3.92	2.38	2.76	2.99
9	各業界の代表的有名企業	3.19	50.8	70.6%	2.88	3.13	3.09	3.19	3.73	2.40	3.05	3.33
10	安定の優良企業	3.16	39.3	38.3%	2.89	3.20	3.19	3.16	3.61	2.54	3.47	3.14
11	長期的視野を尊重する企業	3.23	35.8	46.5%	3.21	2.97	3.16	3.31	3.32	2.88	3.98	3.04
12	のびのびと充実した職場	3.38	38.3	32.8%	2.95	3.66	3.51	3.83	3.62	2.56	3.72	3.23
13	ワークライフバランス重視企業	3.66	17.6	66.0%	2.95	3.40	3.69	3.54	4.28	3.78	3.86	3.88
平均	—	2.92	49.1	32.1%	2.66	2.90	2.94	3.09	3.30	2.41	3.17	2.91

付録-6：各クラスターの上場・業界内訳

クラスター一覧
上場・業界内訳

13のクラスター内の企業数や上場企業割合、業界の内訳を表1はクラスター内の上場・業界内訳に示します。

クラスター内の上場・業界内訳

クラスターID	クラスター名	企業数	上場企業数	上場企業率	IT情報技術	サービス	その他	飲食宿泊	建設	福祉	小売	製造
1	地元を支える堅実な企業	21	5	23.8%	3	3	1	1	2	6	1	4
2	ハード BUT 成長と評価	22	9	40.9%	1		2		4	5	5	5
3	仲間と共に最高のサービスを	9	0	0.0%	1	3		1		2	2	
4	生活を支える身近な企業	14	5	35.7%	2	1		2		1	5	3
5	生活の中の有名企業	77	37	48.1%	16	5	6	2	1	16	23	8
6	CMでおなじみ生活密着企業	36	20	55.6%	3	5	4	1	3	1	14	5
7	実力主義の充実職場	11	5	45.5%	2	3	1				2	3
8	20代成長環境NO.1	13	6	46.2%	1	2	1	1		3	5	
9	各業界の代表的有名企業	62	29	46.8%	7	7	3	7	10	9	16	3
10	安定の優良企業	7	5	71.4%	2	1		1			3	
11	長期的視野を尊重する企業	52	23	44.2%	10	6	5		1	10	11	9
12	のびのびと充実した職場	31	6	19.4%	2	11		2	3	2	8	3
13	ワークライフバランス重視企業	10	2	20.0%		1	1	1	1	2	3	1
総計	—	365	152	41.6%	50	48	23	20	25	57	98	44

「社員による会社評価」クチコミに基づいたワークスタイルの多様性 - San-Q ネット掲載企業を対象として -

付録-7：クラスタ1



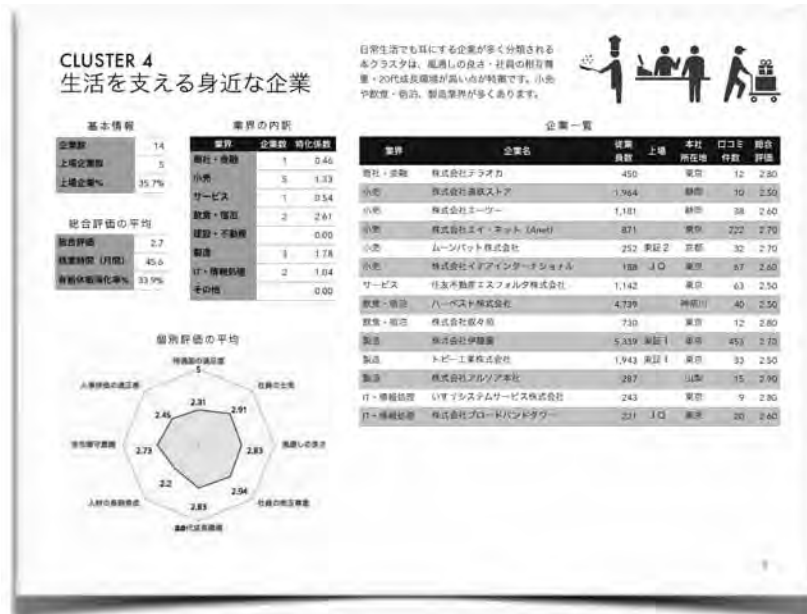
付録-8：クラスタ2



付録-9：クラスタ3



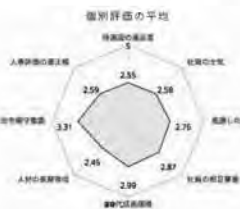
付録-10：クラスタ4



付録-11：クラスタ5

CLUSTER 5
生活の中の有名企業

基本情報		業界の内訳	
企業数	77	業界	企業数 特化指数
上場企業数	37	商社・金融	18 1.33
上場企業率	48.1%	小売	23 1.11
総合評価の平均		サービス	5 0.49
総合評価	2.8	飲食・娯楽	2 0.47
換算期間（月数）	35.0	建設・不動産	3 0.19
有価証券比率率	42.3%	製造	8 0.86
		IT・情報処理	16 1.52
		その他	6 0.24



生活の中で自然に耳にしたことのある大企業が多く分類される本クラスは、法令遵守意識が高いことが特徴です。商社・金融や小売、IT・情報処理が多く分類されます。



全圖一覽。

業界	企業名	従業員数	上場	本社所在地	作業の中心地	組合
建設・造園	昭和堂土木建築株式会社	37,129		東京	887	2,902
建設・造園	リョウ・ジヤウ株式会社	19,924		東京	1163	2,880
建設・造園	株式会社タツノ有明	12,563		東京	2,707	2,707
建設・造園	株式会社清水建設生命	6,741		東京	344	3,636
建設・造園	株式会社三吉	3,276		東京	73	2,667
建設・造園	江東建築株式会社	2,623		東京	21	2,902
建設・造園	緑地株式会社	2,130		東京	154	2,902
建設・造園	エマソン園芸株式会社	1,806		東京	105	2,000
建設・造園	株式会社八千代園芸	1,623	東京		63	2,880
建設・造園	株式会社東洋園芸	1,496	東京		11	2,880
建設・造園	京友やむ造園事業	1,204		東京	53	2,902
建設・造園	千葉東洋園芸株式会社	1,170	東京		18	2,880
建設・造園	千景造園有限	842	千葉		17	2,880
建設・造園	株式会社東野園芸	723	東京		19	2,400
建設・造園	八河園藝株式会社	691	東京		18	2,707
建設・造園	スズラン造園会社	555	東京		4	2,880
小売	株式会社ライフガーデン・レーション	20,769	東京		166	2,880
小売	株式会社マックス手芸	13,310	東京		122	2,667
小売	株式会社豊泉園芸	6,657		千葉	51	2,707
小売	株式会社オートマックス園芸	4,664	東京		94	2,880
小売	株式会社村山緑化	3,521	東京		30	2,707
小売	園芸メタボル株式会社	3,406	東京		48	2,000

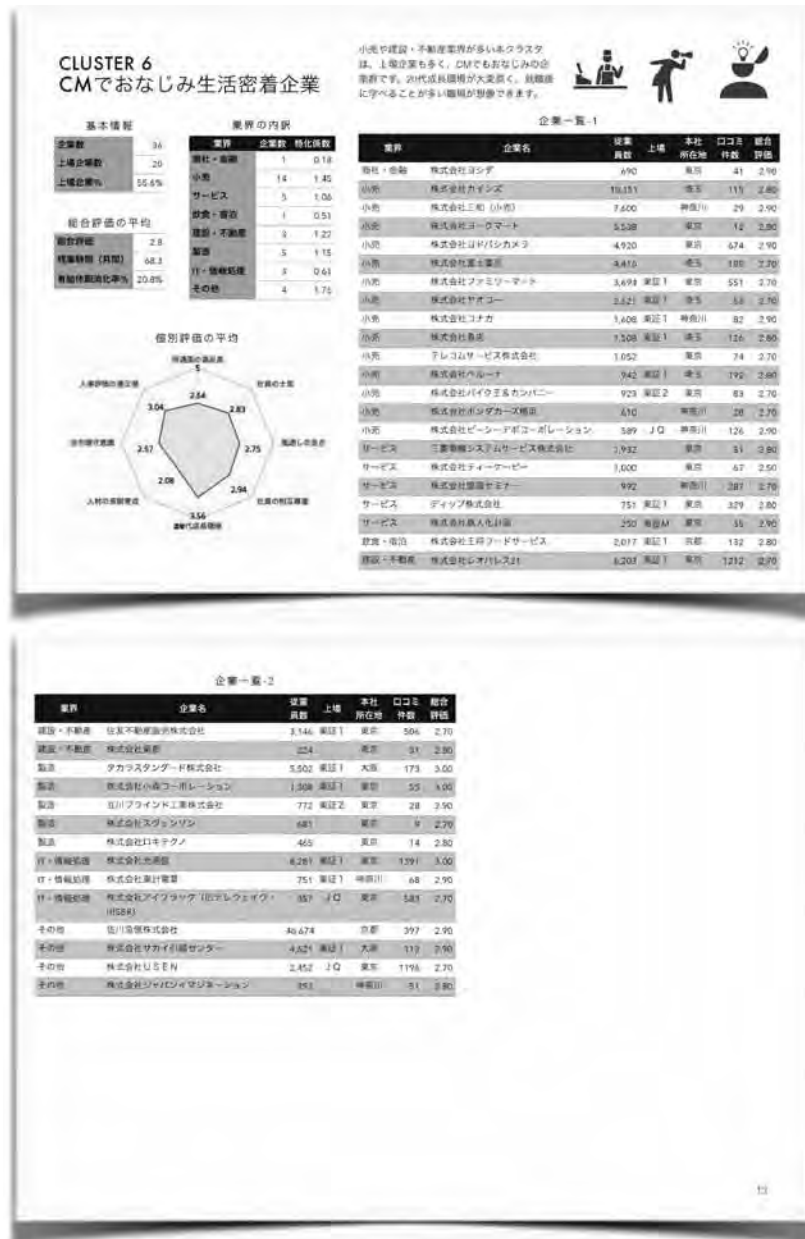
企業一覽表

業界	企業名	従業員数	売上	本社所在地	12月末日現在	前年増減
小売	株式会社ニエー・エス・エム	3,937	24億1,000万円	福岡	227.2	28.0
小売	株式会社パルコ	3,777	24億1,000万円	東京	199.3	28.0
小売	株式会社リョーベック	2,521	24億1,000万円	東京	88.2	28.0
小売	株式会社リミット・エス・ディー	2,226	24億1,000万円	福岡	87.0	28.0
小売	株式会社ファンデーション・リサーチ	1,212	24億1,000万円	東京	44.2	28.0
小売	株式会社メグロネット	1,189	24億1,000万円	東京	71.0	28.0
小売	株式会社ノジマ	1,783	24億1,000万円	福岡	396.0	28.0
小売	株式会社サンクス	1,746	24億1,000万円	東京	58.3	28.0
小売	株式会社ユニーク	1,413	24億1,000万円	東京	7.2	28.0
小売	株式会社エム・エス・エム	1,316	24億1,000万円	東京	59.2	28.0
小売	株式会社アール	1,287	24億1,000万円	東京	72.8	28.0
小売	エム・エス・エム・エス・エム・エス・エム	1,165	24億1,000万円	東京	77.2	28.0
小売	エム・エス・エス・エス・エス・エス	915	24億1,000万円	東京	20.2	28.0
小売	株式会社エム・エス・エス・エス・エス	881	24億1,000万円	東京	24.8	28.0
小売	株式会社エム・エス・エス・エス・エス	766	24億1,000万円	東京	53.0	28.0
小売	株式会社エム・エス・エス・エス・エス	664	24億1,000万円	東京	27.1	28.0
小売	株式会社エム・エス・エス・エス・エス	625	24億1,000万円	東京	19.2	28.0
小売	株式会社エム・エス・エス・エス・エス	617	24億1,000万円	東京	22.7	28.0
小売	株式会社エム・エス・エス・エス・エス	549	24億1,000万円	東京	71.3	28.0
小売	株式会社エム・エス・エス・エス・エス	485	24億1,000万円	東京	2.7	28.0
小売	株式会社エム・エス・エス・エス・エス	3,727	24億1,000万円	東京	216.0	28.0
製造	株式会社エム・エス・エス・エス・エス	20,300	24億1,000万円	東京	240.0	28.0

企業一瞥, 3

業種	企業名	従業員数	売上	本社 所在地	12月期 売上 総額	
製造	株式会社フコク	1,648	4,841	東京	179	25.6
製造	「J」株式会社	2,402	6,010	大阪	179	18.7
製造	ギョーメス ユニテ株式会社	7,730	10,471	大阪	34	29.7
製造	「J」株式会社	418	2,424	東京	174	14.4
製造	株式会社アルプス	475	2,042	神戸市	50	25.5
製造	株式会社アール	284	2,404	大阪	2.6	16.6
「J」製造関係	トランスコスモス株式会社	6,042	4,041	東京	7,155	27.7
製造関係	マツダシステム株式会社	3,446	4,041	東京	2.6	16.6
「J」製造関係	株式会社エフエフ	2,241	4,041	東京	115	2.7
「J」製造関係	株式会社日本システムズ	1,556	4,041	東京	36.8	2.8
「J」製造関係	株式会社日本システムズ	1,451	4,041	東京	5.9	1.6
「J」製造関係	システム・システムズ株式会社	2,311	4,041	東京	11.6	1.6
「J」製造関係	株式会社エフエフ	1,144	4,041	東京	5.7	1.6
「J」製造関係	株式会社エフエフ	168	4.0	東京	2.8	1.6
「J」製造関係	株式会社エフエフ	119	4,041	東京	63.9	2.9
「J」製造関係	株式会社エフエフ	367	4,041	東京	40	2.8
「J」製造関係	株式会社エフエフ	171	4,041	東京	14.1	1.6
「J」製造関係	株式会社エフエフ	589	4,041	東京	36.8	1.6
「J」製造関係	株式会社エフエフ	460	4,041	東京	13.9	1.6
「J」製造関係	株式会社エフエフ	828	4,041	東京	11.6	1.6
「J」製造関係	株式会社エフエフ	337	4,041	東京	115.2	1.6
「J」製造関係	株式会社エフエフ	225	4,041	東京	11.6	1.6
その他	日本経済新聞社	202,648	4,041	東京	177.1	28.9
その他	株式会社エフエフ	16,343	4,041	東京	23.1	2.8
その他	株式会社エフエフ	15,444	4,041	東京	7.0	2.8
その他	日本経済新聞社	10,315	4,041	東京	210.3	2.8
その他	株式会社エフエフ	1,523	4,041	東京	1.8	2.8
その他	株式会社エフエフ	1,397	4,041	東京	1.8	2.8

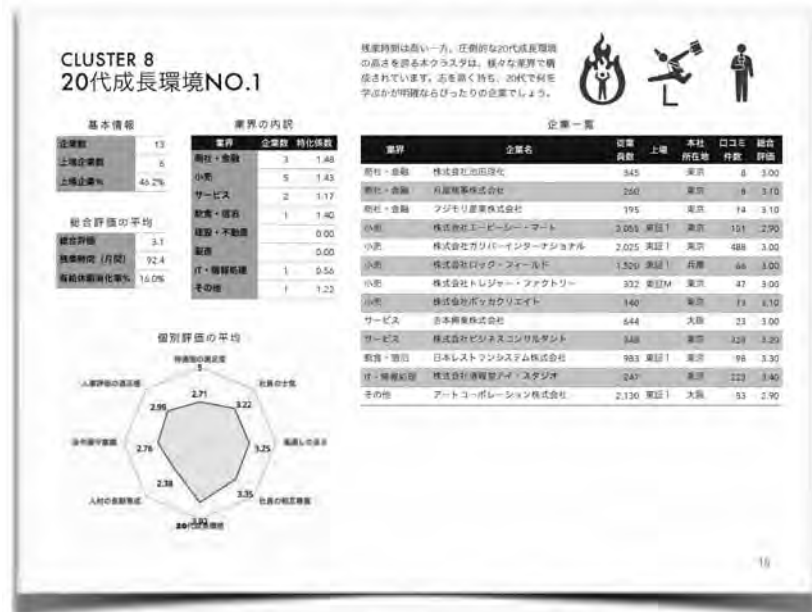
付録 -12: クラスタ6



付録-13：クラスタ7



付録-14：クラスタ8



本クラスは、従業員数の多い、各業界の代表的有名企業が多く分類されます。20代成長環境に加え人事評価の適正感が悪く、成長に評価が伴う職場が想像できます。



企業一覽-1

基本情報

項目	数値
従業員数	52
上場企業数	29
上場企業%	55.8%

組合評価の平均

項目	数値
経営評価	3.1
財務評価（月間）	56.8
経営計画実行率%	20.6%

業界別企業数 特長情報

業界	企業数	特長情報
製造・生産	9	0.93
小売	16	0.96
サービス	7	0.86
教育・習得	7	2.06
流通・卸売	10	2.35
流通・不動産	3	0.40
IT・情報処理	7	0.82
その他	3	0.77

企業一覧-1

業界	企業名	従業員数	上場	本社所在地	口コミ評価	組合評価
建設・土木	日本生命保険相互会社	70,900	大阪	2003	3.20	
建設・金融	SMBC信託証券株式会社	7,476	東京	1672	3.20	
建設・金融	株式会社大都會	6,638	東京	1152	3.20	
建設・金融	東京海上証券株式会社	2,178	東京	0910	3.00	
建設・金融	丸三証券株式会社	1,056	東京	293	3.10	
建設・金融	ファイナース株式会社	745	東京	482	3.10	
建設・金融	東京証券株式会社	749	東京	122	3.10	
建設・金融	富士興業株式会社	712	東京	44	3.00	
建設・金融	株式会社友和	630	東京	4	2.90	
小売	「サモ」株式会社	11,707	東京	137	3.20	
小売	株式会社ヤマシロイロブ・ジャパン	6,567	東京	980	3.00	
小売	青山商事株式会社	5,892	広島	169	3.10	
小売	富士エリート株式会社	5,800	神奈川県	9	3.40	
小売	株式会社ビュウカメ	4,919	東京	673	3.00	
小売	株式会社スギ薬局	3,999	愛知	151	3.00	
小売	株式会社ナナシ	3,358	奈良	122	2.90	
小売	新宿トヨペット株式会社	2,036	神奈川県	36	3.00	
小売	マックス（リョウ）商事株式会社	1,425	岐阜	8	3.00	
小売	トヨタカローラ神戸川株式会社	1,205	神戸市	36	3.10	
小売	株式会社ペイカーズ	995	東京	765	3.00	
小売	株式会社直経石	820	神奈川県	66	3.00	
小売	株式会社シェアービル	723	大阪	48	3.00	

個別評価の平均

項目	平均評価
経営の士気	3.09
業績の向上	3.09
顧客の満足度	3.15
社員の満足度	3.15
社員の士気	3.13
経営の士気	3.13
経営の士気	3.13
経営の士気	3.13

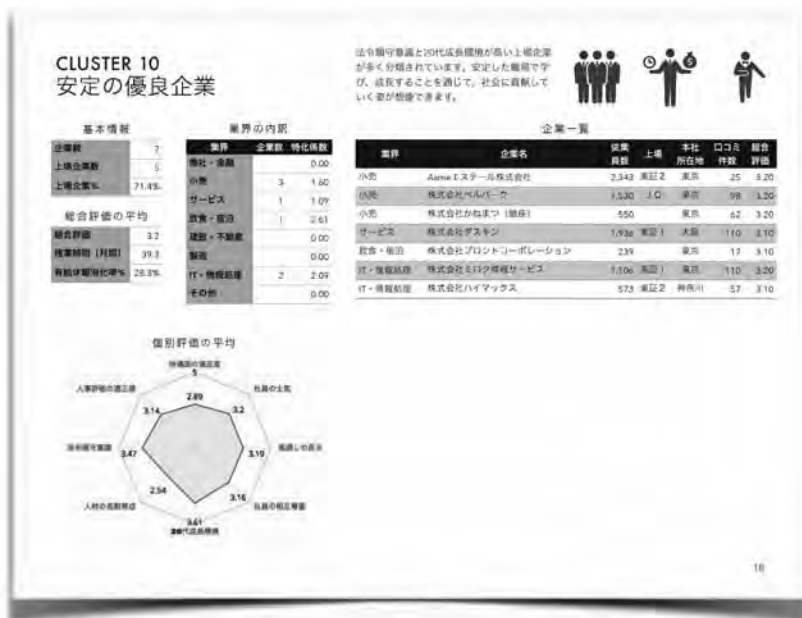
企業一瞥(2)

業種	会社名	得意数	売上	売上増	ROA	純利益
食品	株式会社マツモトフーズ・システムatics ジャパン	835	—	—	81	130
衣料	株式会社ユニクロ	494	—	—	16	—
サービス	株式会社システムエフ	194	増大	増大	55	505
サービス	株式会社インダストリアル・ユニース	1,075	増大	増大	58	536
サービス	株式会社ベスト・システムズ	1,568	—	—	20	500
サービス	株式会社エフ・エフ・エフ・エフ	1,020	—	—	19	317
サービス	株式会社システムエフ	812	—	増大	91	323
サービス	株式会社システムエフ・システムエフ・システムエフ	420	—	増大	4	218
サービス	株式会社システムエフ	802	—	増大	243	503
サービス	株式会社システムエフ	185	増大	増大	210	299
飲食・宿泊	株式会社システムエフ	6,716	—	—	11	140
飲食・宿泊	システムエフ・システムエフ	—	増大	増大	68	323
飲食・宿泊	株式会社システムエフ	6,361	増大	増大	473	1,000
飲食・宿泊	株式会社システムエフ	2,341	増大	増大	286	333
飲食・宿泊	株式会社システムエフ・システムエフ・システムエフ	1,239	—	増大	112	320
飲食・宿泊	株式会社システムエフ・システムエフ・システムエフ	2,000	増大	増大	352	420
飲食・宿泊	株式会社システムエフ・システムエフ・システムエフ	420	—	増大	31	340
建設・不動産	株式会社システムエフ・システムエフ・システムエフ	14,363	増大	増大	612	420
建設・不動産	株式会社システムエフ・システムエフ・システムエフ	4,100	—	増大	502	310
建設・不動産	株式会社システムエフ・システムエフ・システムエフ	2,000	増大	増大	379	415
建設・不動産	株式会社システムエフ・システムエフ・システムエフ	1,668	増大	増大	81	415

企圖一戰, 2

業種	企業名	従業員数 人	売上 億円	本社 所在地	人口 10万人 対比	平均 年齢
建設・不動産	東武エス・エス株式会社	2,415	4,000	東京	30.0	3.09
建設・不動産	建設技術院（JPO）	2,185	4,000	東京	30.0	1.03
建設・不動産	株式会社ニッセン	2,000	—	東京	30.0	—
建設・不動産	株式会社東武エス・エス	1,223	—	東京	19.3	—
建設・不動産	ニッソー工業株式会社	1,023	—	東京	6.2	3.38
通信・IT	東武情報株式会社	217	—	東京	1.4	—
製造	アリスエー・サウ株式会社	2,730	—	東京	16.5	3.29
製造	日本電業株式会社	2,174	—	千葉	16.2	1.01
製造	株式会社ニッセン・アル	1,665	—	東京	30.0	1.51
IT・情報通信	東武システムズインテグレーション株式会社	2,545	—	東京	30.0	1.01
IT・情報通信	株式会社東武	2,370	—	東京	8.3	1.30
IT・情報通信	株式会社東武システムズ	2,370	—	東京	8.4	1.30
IT・情報通信	東武情報・システム・エンジニアリング・リミテッド	987	—	東京	4	3.09
IT・情報通信	日本エス・エス・システムズ株式会社	739	—	東京	13.4	1.23
IT・情報通信	エス・システムズ株式会社	629	10	東京	9.9	4.40
IT・情報通信	株式会社ニッセン	299	—	東京都	0	1.01
その他	サトー 建設株式会社	14,620	—	東京	57.2	3.80
その他	株式会社ニッセン・システムズ・インテグレーション	1,299	—	東京	6	1.00
その他	日本エス・エス・システムズ株式会社	1,056	—	東京	4	1.60

付録 -16：クラスタ10



付録-17: クラスタ11

CLUSTER 11
長期的視野を尊重する企業

基本情報

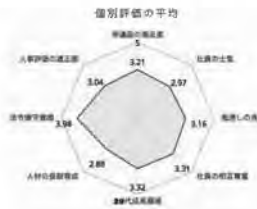
企業数	52
上場企業数	23
上場企業%	44.2%

総合評価の平均

経営持続性	3.2
従業員満足度	3.5
顧客満足度	4.0

業界の内訳

業界	企業数	特化指数
商社・金融	10	1.23
小売	11	0.79
サービス	6	0.88
教育・福祉		0.00
医療・不動産	1	0.20
製造	9	1.44
IT・情報通信	10	1.40
その他	5	1.53



法令遵守意識が大きい本クラスタは、従業員数が多い、商社・金融や製造、IT・情報通信業界の企業が多く分類されます。長期的視野を尊重した企業の姿勢が窺えます。



企業一覧-1

業界	企業名	従業員数	上場	本社所在地	人口正件数	総合評価
商社・金融	第一生命保険株式会社	57,093 東京 1	東京	967	3.20	
商社・金融	住友生命保険相互会社	42,109 大阪 1	大阪	508	3.30	
商社・金融	株式会社三井物産	3,050 東京 1	東京	76	3.20	
商社・金融	中央労働会館	2,507 東京	東京	142	3.00	
商社・金融	SMBCコンシューマフィナンシャル株式会社	2,178 東京 1	東京	317	3.30	
商社・金融	株式会社三井物産	2,271 東京 1	東京	56	3.20	
商社・金融	株式会社三井物産	1,229 東京	東京	56	3.50	
商社・金融	株式会社みずほフィナンシャルグループ	1,074 東京 1	東京	108	3.20	
商社・金融	アコム株式会社	749 東京 1	東京	144	3.10	
商社・金融	三井物産株式会社	421 東京 1	東京	9	3.20	
小売	株式会社セブン-イレブン	9,247 東京	東京	229	3.30	
小売	株式会社リーパット	6,119 東京 2	東京	24	3.20	
小売	コナクシオ株式会社	4,344 東京 1	東京	231	3.10	
小売	株式会社サトーヘルズジェンガス	4,216 東京 1	東京	49	3.10	
小売	株式会社おきんふく	3,995 東京	東京	49	3.10	
小売	株式会社トトリ	2,973 東京 1	北海道	640	3.30	
小売	生活協同組合コープみらい	2,474 東京	埼玉	154	3.20	
小売	株式会社ひびきセンター	1,318 千葉	千葉	31	3.20	
小売	株式会社C.F.S.コーポレーション	1,357 東京 1	東京	51	3.10	
小売	イリオネット株式会社	575 東京	東京	5	3.30	
小売	株式会社東京ワイルド	294 東京 2	東京	13	3.20	
サービス	セコム株式会社	14,504 東京 1	東京	303	3.10	

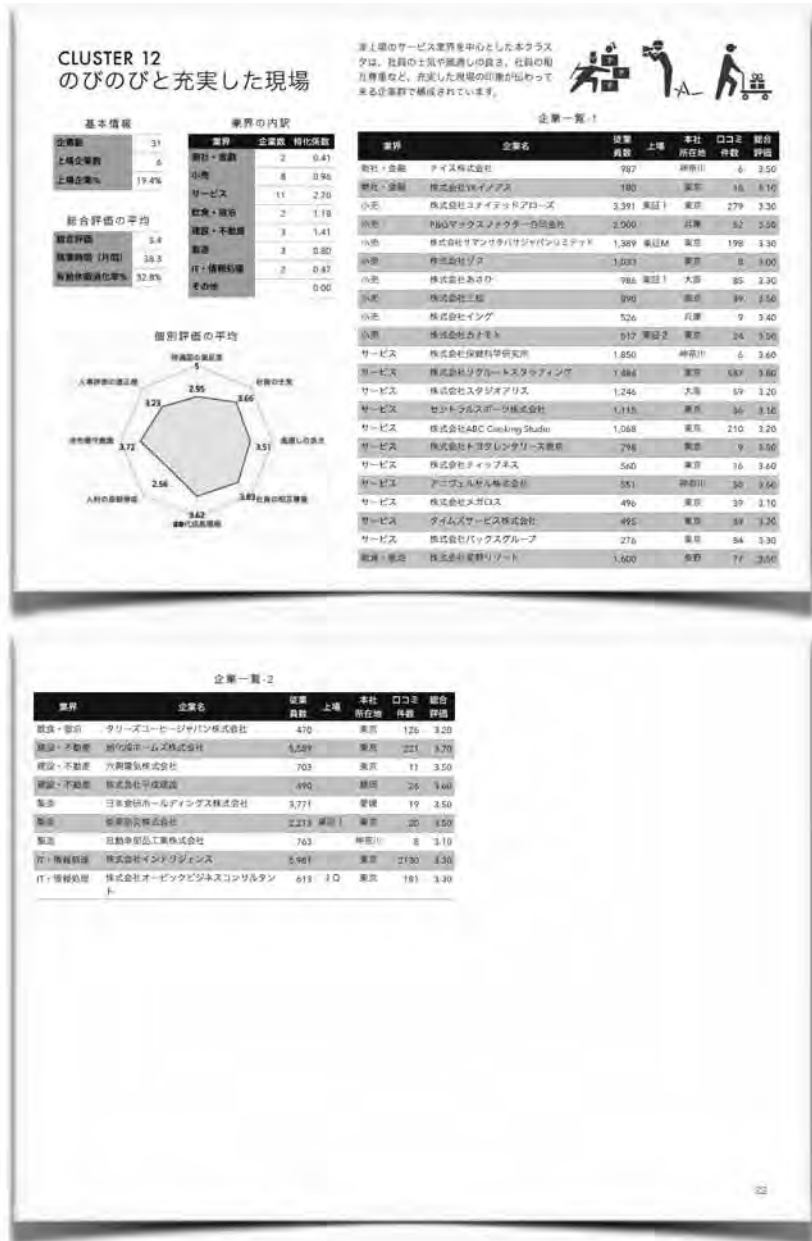
企業一覧-2

業界	企業名	従業員数	上場	本社所在地	人口正件数	総合評価
サービス	アシックス株式会社	5,870	東京 1	東京	299	3.20
サービス	株式会社三井物産	3,249	東京	東京	176	3.20
サービス	アサヒ株式会社	2,400	東京	東京	608	3.10
サービス	三井物産株式会社	1,882	東京	東京	71	3.10
サービス	株式会社ウエルシア	1,245	東京 1	大阪	102	3.20
製造・情報通信	大和リビング株式会社	7,429	東京	東京	71	3.20
製造	日本電気株式会社 (NEC)	24,251	東京 1	東京	273	3.10
製造	株式会社日立製作所	7,600	東京	東京	33	3.10
製造	株式会社ダイパ	6,676	東京 1	大阪	64	3.20
製造	住友化学株式会社	6,347	東京 1	大阪	115	3.20
製造	株式会社ノーリツ	2,973	東京 1	広島	94	3.10
製造	ヤマハ株式会社	7,502	東京 1	東京	151	3.20
製造	富士工業株式会社 (富士設備機器)	900	東京 1	東京	11	3.40
製造	三井物産株式会社	471	東京 2	東京	17	3.10
製造	株式会社大塚	430	東京	東京	67	3.30
IT・情報通信	NECシステムインテグレーション株式会社	14,148	東京	東京	11	3.20
IT・情報通信	株式会社NTTデータ	71,009	東京 1	東京	2271	3.40
IT・情報通信	株式会社トヨタ	1,609	東京	東京	347	3.20
IT・情報通信	株式会社富士通システムズ・イースト	5,757	東京	東京	10	3.00
IT・情報通信	株式会社三井物産 (三井物産システムズ)	2,530	東京 1	東京	103	3.10
IT・情報通信	NTTコミュニケーションズ株式会社	2,420	東京	東京	303	3.10
IT・情報通信	株式会社TSC	2,346	東京 1	東京	204	3.40

企業一覧-3

業界	企業名	従業員 数(人)	上場 企業	本社 所在地	人口正 件数	総合 評価
IT・情報通信	株式会社富士通システムズ・イースト	2,530	東京	神奈川	35	3.10
IT・情報通信	株式会社NTTデータ・東支店	584	東京	東京	111	3.20
IT・情報通信	株式会社NTTデータ・フューチャ	478	東京	東京	66	3.30
IT・情報	富士通	49,792	東京	東京	31	3.40
IT・情報	富士通東洋	42,751	東京	東京	146	3.20
IT・情報	株式会社NTTデータ	71,009	東京	東京	347	3.20
IT・情報	東支店・西支店 (東京・名古屋)	5,642	東京	東京	103	3.10
IT・情報	東支店・西支店 (東京・名古屋)	1,244	東京	東京	10	3.40

付録 -18: クラスタ12



付録 -19: クラスタ13

